

# 岐阜県 難聴児支援センターだより

Vol.3

令和4年3月



聞こえにくさがあるお子さんへの療育はなるべく早くに行った方が良いといわれています。普段の生活で聞こえにくさを疑うサインに1つでも当てはまる場合や、きこえについて少しでも不安を感じる場合には担当の先生や難聴児支援センターまでご相談ください。

## 聞こえにくさを疑うサイン

- 大きな音に驚かない
- 6か月以降も音のする方向に反応がない
- 1歳で「パパ」「ママ」の発語がない
- ある音は聞けるが特定の音に反応がない
- 遠くからの呼びかけに気づかない
- 会話中に聞き返すことが多い



## 組織概要

センター長

小川武則 / 耳鼻咽喉科長・教授

副センター長

小原奈津子 / 臨床講師

特別アドバイザー

青木光広 / 岐阜大学招聘教員

支援員

言語聴覚士

事務員

1名

## 岐阜県難聴児支援センター支援員 言語聴覚士 森林隆介

令和3年11月に岐阜県難聴児支援センターが開設し、支援員として難聴児支援に携わらせていただくことになりました森林と言います。

新生児聴覚スクリーニング検査に関わる相談だけでなく、補聴器のこと、人工内耳のこと、きこえに関する、これからのことなど、お子さんのきこえやことばに関する全ての相談に応じますので、お気軽に難聴児支援センターまでご連絡ください。

当センターから遠方にあたる飛騨・東濃地域へは出張相談を行い、それ以外でも個別相談を行っています。センターだけではなく各関係者と協力し合ってお子さんの成長を一緒に見届けていけたらと思います。皆様の力となるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# お子さんのきこえに関するファミリーセミナー・出張相談のご案内

**日時** 令和4年5月21日(土) 13:30~15:30

**場所** 大垣市サイトピアセンター 学習室3-1 (岐阜県大垣市室本町五丁目51番地)

- 内容**
- 13:30~ セミナー 「岐阜県難聴児支援センターの役割について」  
岐阜県難聴児支援センター 特別アドバイザー 青木光広先生
  - 14:00~ 座談会 ●聴覚に障害のあるお子さんに関わる方々と、日ごろの悩みなどについて交流したり一緒に考えたりします。  
●聞こえとことばに関する情報交換や情報提供をします。
  - 15:00~ 個別相談 ●個別に相談したいことについて難聴児支援センターの支援員(言語聴覚士)が相談に応じます。(希望者のみ)

## 岐阜大学医学部附属病院 難聴児支援センター ご利用案内

**ご利用方法** きこえの相談窓口【月~金 10:00~16:00】

メール、FAXでの相談は随時対応させていただきます。(無料)

**「きこえの相談日」は毎週火曜日 10:00~16:00**

事前にセンターまでご連絡をお願いします。(無料)

言語聴覚士が対応いたします。



## 交通アクセス・病院へのアクセス

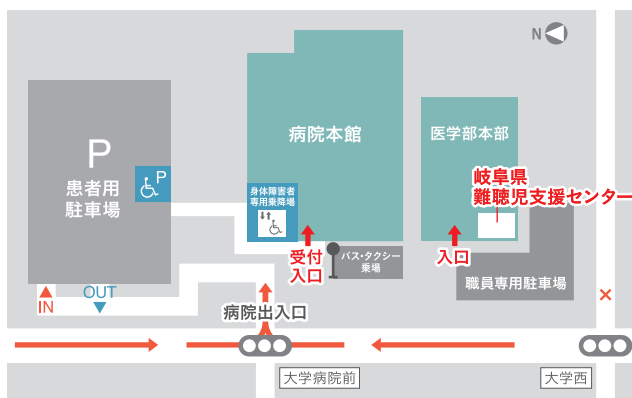
### ●鉄道

【JR】東海道本線「岐阜駅」で下車

【名古屋鉄道】名鉄本線「名鉄岐阜駅」で下車

### ●バス

JR岐阜 名鉄岐阜	岐阜大学・病院線 / 約30分	岐阜大学 病院下車 料金 (330円)
	直行便 清流ライナー / 約25分	
	岐南町線 / 約40分	



発行：岐阜大学医学部附属病院

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1  
TEL 058-230-6198 FAX 058-230-6199

<https://www.hosp.gifu-u.ac.jp/origin/gifu-deaf-center/>  
E-mail: [g\\_nantyo@gifu-u.ac.jp](mailto:g_nantyo@gifu-u.ac.jp)